

取扱説明書

Ver1.0

型番:01003・01004用

この度は当社商品をお買い上げ頂きまして、まことにありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよく読んでから使用してください。
お読みになった後もいつでも見られるように大切に保管してください。

家庭用



説明書のイラストは実際のものとは異なる場合があります。
また品質向上・改良のため、予告なく仕様・デザイン等を変更することがありますのでご了承ください。

ご使用になる前に

- 本体のキズ・凹み・せんユニットのひび割れ等の不具合がないことをご確認ください。
- ご使用になる前に本体の内側・せんユニットを食器用洗剤をつけてスポンジなどでよく洗ってください。
- 本商品は家庭用です。飲料物の保温・保冷以外には使用しないでください。また、業務用としての使用はしないでください。
- 品質には万全を期しておりますが、万一不具合があった場合はご使用にならないで、お問合せ先までご連絡ください。

安全上の注意

ご使用前によくお読みの上、必ずお守りください

表示マークの意味について

製品を正しくお使いいただくために、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を以下の表示で区分しています。

- 警告** 死亡、または重傷を負う恐れがある内容を示しています。
- 注意** 軽傷、または物的損害を負う恐れがある内容を示しています。

- 禁止** してはいけない内容を示しています。
- 必ず行う** 必ずお守りいただく内容を示しています。

警告

- 禁止** 乳幼児の手の届くところには置かないでください。また、いたずらには注意してください。
*小さな部品を誤飲して窒息する原因になります。また、やけどやけがの原因になります。

注意

- 禁止** 飲み物を入れる目的以外に使用しないでください。
*けがなどの原因になります。
- 必ず行う** 熱い飲み物を入れた場合、次の点を必ず守ってください。
- 禁止** 傾けた状態、または顔などを近づけた状態でせんユニットのフタを開けないでください。
*内圧が上がって、飲み物が急激に出たり、飛散したりして、やけどなどの原因になります。
- 必ず行う** 熱い飲み物を飲むときは本体を急に傾けないでゆっくり飲んでください。
*飲みものが勢いよく出て、やけどなどの原因になります。
- 禁止** ストープやコンロなどの火気に近づけないでください。
*やけどや変形・変色の原因になります。
- 必ず行う** フタに専用パッキンを正しく取り付けてください。
*漏れて、やけどやものを汚す原因になります。
- 必ず行う** フタは確実に閉めてください。
*漏れてやけどやものを汚す原因になります。

禁止

- 禁止** 飲み物を入れる目的以外に使用しないでください。
*けがなどの原因になります。
- 禁止** 傾けた状態、または顔などを近づけた状態でせんユニットのフタを開けないでください。
*内圧が上がって、飲み物が急激に出たり、飛散したりして、やけどなどの原因になります。
- 必ず行う** 熱い飲み物を飲むときは本体を急に傾けないでゆっくり飲んでください。
*飲みものが勢いよく出て、やけどなどの原因になります。
- 禁止** ストープやコンロなどの火気に近づけないでください。
*やけどや変形・変色の原因になります。
- 必ず行う** フタに専用パッキンを正しく取り付けてください。
*漏れて、やけどやものを汚す原因になります。
- 必ず行う** フタは確実に閉めてください。
*漏れてやけどやものを汚す原因になります。

必ず行う

- 必ず行う** 熱い飲み物を飲むときは本体を急に傾けないでゆっくり飲んでください。
*飲みものが勢いよく出て、やけどなどの原因になります。

必ず行う

- 必ず行う** 熱い飲み物を飲むときは本体を急に傾けないでゆっくり飲んでください。
*飲みものが勢いよく出て、やけどなどの原因になります。

必ず行う

- 必ず行う** 熱い飲み物を飲むときは本体を急に傾けないでゆっくり飲んでください。
*飲みものが勢いよく出て、やけどなどの原因になります。

使用上のお願い

- 必ず行う** 本体に飲み物を入れるときは転倒に注意してください。
*飲みものがこぼれ、やけどやものを汚す原因になります。
- 禁止** 真空二重構造の内部(真空層)から音がする場合は使用しないでください。
- 必ず行う** 製品には必ず専用の部品を取り付けてください。
*漏れてやけどやものを汚す原因になります。
- 禁止** 改造・分解・修理は絶対に行わないでください。
*故障・事故の原因になります。
- 禁止** 冷凍庫には入れないでください。

注意

- 注意** 保温・保冷性能が低下した場合は使用しないでください。
*口元の变形・キズ、転倒してヤケドなどの原因となり危険です。
- 注意** パソコン・デジタルカメラ等の精密機械と一緒に持ち運ぶのはやめてください。
*万一内容物が濡れた場合、精密機器の破損・故障の原因になります。

注意

- 注意** 運転中は危険ですので使用しないでください。
*車内や衣服を汚したり、ヤケドの原因となり危険です。また、運転者の場合は運転への注意が散漫になり非常に危険です。
- 注意** *ドリンクホルダーに入れる場合は、あらかじめホルダーの強度を確認してからご使用ください。強度が不十分ですと破損したり、外れて落下する恐れがあり危険です。

注意

- 注意** バッグなどに入れる場合は万一の漏れを防ぐために製品を縦置きにしてください。
- 注意** 運転中は危険ですので使用しないでください。
*車内や衣服を汚したり、ヤケドの原因となり危険です。また、運転者の場合は運転への注意が散漫になり非常に危険です。
- 注意** *ドリンクホルダーに入れる場合は、あらかじめホルダーの強度を確認してからご使用ください。強度が不十分ですと破損したり、外れて落下する恐れがあり危険です。

注意

- 注意** お出かけ前に、製品を逆さにして濡れないことを確認してください。
*濡れた場合はP10「乾かすときは」の項目をお確かめください。

4 飲みものを飲む

- 本体を立てた状態で、本体を押さえて、フタを矢印方向にまわしてははずします。

注意

- 注意** 傾けた状態でフタを開けないでください。
*熱い飲み物が急激に出たり、飛散したりして、やけどなどの原因になります。

注意

- 注意** 熱い飲み物を入れた場合は、ヤケドにご注意ください。

5 飲みが終わったら

本体を立てた状態で、フタを矢印の方向にまわして確実に閉めます。閉めた後はフタが確実に閉まっていることを確認してください。

注意

- 注意** フタを開けたまま放置しないでください。
*転倒して飲みものがこぼれ、やけどやものを汚す原因になります。
- 注意** バッグなどに入れる場合は万一の漏れを防ぐために製品を縦置きにしてください。

【普段のお手入れ】

- めるま湯でうすめた食器用中性洗剤を使用し、すすいだ後よく水を切り、十分乾燥させてください。

せんユニット	やわらかいスポンジを使用してください。 *お手入れの際は、パッキンを正しい位置に確実に取り付けてください。
本体	やわらかいスポンジやボロボロブラシを使用してください。外側はすぐに乾いた布で拭いてください。 *水滴の跡やさびの原因になります。 本体外側の塗装部が汚れた場合は、スポンジなど柔らかいものを使用し、食器用洗剤でよく洗ってください。

【急入りのお手入れ】

- 酸素系漂白剤を使用する際は漂白剤の注意表示に従ってください。使用後はよくすすぎ、水を切って十分乾燥させてください。

せんユニット	<茶しぶなど> ポウルなどの容器に酸素系漂白剤と水を入れ、各部品を漬けてください。(目安30分) 【 ◎ 禁止】 塩素系漂白剤は使用しないでください。 *さびやフタの故障の原因になります。
本体の内側	<茶しぶなど> 内側のみ酸素系漂白剤を使用してください(目安30分) 【 ◎ 禁止】 塩素系漂白剤 漂白の際にはフタは取り付けないでください。 *本体の内圧が上がって、フタが飛び出すなど危険です。漂白後はよく洗ってから使用してください。 <斑点状の赤いさび> 水に含まれる鉄分などが付着したものです。食酢を10%程度入れたぬるま湯を本体に入れ、約30分後によく洗ってください。 <ザラザラしたもの> 水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。クエン酸を使用してください。【 ◎ P.8】

こんなときは…

分からないことがありましたら、以下の項目をお確かめください。

不具合	原因	対処方法
-----	----	------

せんユニットから濡れた	フタが確実に閉まっていない	フタを閉めるときは本体を立てた状態にして、傾けたり揺らしたりせず、確実に閉めてください。【 ◎ P.5】
	フタが閉まらない	各部品を正しく取り付けてください。【 ◎ P.9】

せんユニット	飲み物を入れるもずれている	飲みものは規定の量までにしてください。【 ◎ P.5】
	パッキンがはずれている	パッキンは正しい位置に確実に取り付けてください。【 ◎ P.9】

本体の内側が変色した	汚れが付着している	酸素系漂白剤を使用してください。【 ◎ P.8】
	斑点状の赤いさびが付着している	水に含まれる鉄分などが付着したものです。食酢を使用してください。【 ◎ P.8】

保温(保冷)が効かない	ザラザラしたものが付着している	水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。クエン酸を使用してください。【 ◎ P.8】
	十分に熱い(冷たい)飲み物を入れていない	熱い(冷たい)飲み物を入れてください。またあらかじめ本体の内側を予熱(予冷)しておくと効果的です。

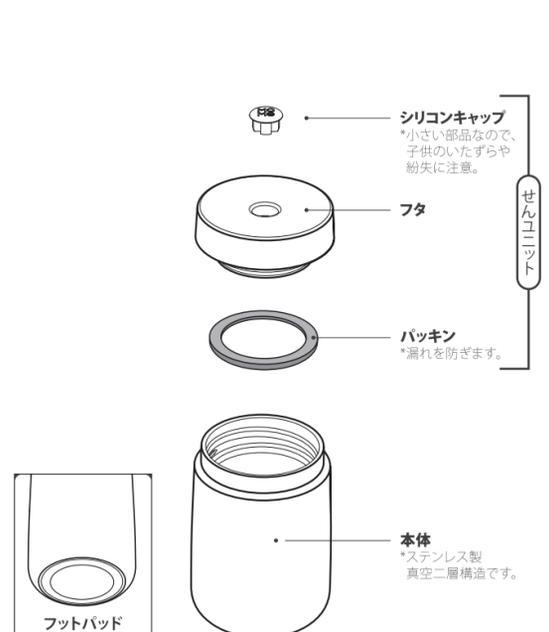
異臭がする	飲み物の量が少ない	飲み物の量を増やしてください。
	本体の内側やせんユニットに汚れが付着している	きれいに洗い、十分乾燥させてください。異臭が取れない場合は酸素系漂白剤を使用してください。【 ◎ P.8】

パッキンが変色した	汚れ・カビが付着している	酸素系漂白剤を使用してください。【 ◎ P.8】 汚れ・カビが落ちない場合は廃棄し、パッキンを交換してください。
	緑茶などが赤茶色に変色した	お早めにお飲みください。お茶を保温すると、お茶の成分が変化して色や風味が変わることがあります。お早めにお飲みください。

- パッキンは消耗品です。1年を目安にご確認頂き、動作がスムーズでなかったり、表面のザラつきや損傷がある場合は交換してください。

各部のなまえ

ご使用前に、各部品がそろっていることを確認してください。



使い方

1 フタをはずす

フタを矢印の方向にまわしてははずします。

《ご使用前に》
フタ・本体の内側を十分に洗ってください。

2 飲み物を入れる

飲み物の量は図の規定位置までにしてください。入れすぎると、フタを開めたときに飲みものがあふれ出る原因になります。



本体に少量の熱湯(冷水)を入れ、1分程度予熱(予冷)すると保温(保冷)に効果的です。

3 フタを閉める

フタを矢印の方向にまわして確実に閉めます。



注意

- フタを閉めるときは本体を傾けたり揺らしたりしないでください。
*飲みものがあふれ出たり、濡れたりして、やけどやものを汚す原因になります。

注意

- 飲み物は早めに飲みください。
*飲み物の腐敗の原因になります。
- 飲み物を入れた状態で長く放置しないでください。
*飲み物の腐敗や変質の原因になります。また腐敗などがより発生し、飛び出す、飲みものがあふれ出るなどして、けがやものを汚す原因になります。
- 大きな氷は押し込まずに小さくしてから入れてください。
*本体の内側の止水部が変形して、濡れてやけどやものを汚す原因になります。
- 電子レンジに入れしないでください。
*金属部がスパークして電子レンジが故障する原因になります。熱により部品が変形し、濡れてやけどやものを汚す原因になります。

注意

- フタを閉めるときは本体を傾けたり揺らしたりしないでください。
*飲みものがあふれ出たり、濡れたりして、やけどやものを汚す原因になります。

お手入れ

臭いや汚れ・カビを防ぎ、いつまでも清潔にご使用いただくために、ご使用後は必ずお手入れをしてください。

- ご使用後は、すぐにきれいに洗い、十分乾燥させてください。パッキンをはずし、きれいに洗ってください。長期間ご使用にならないときは、きれいに洗って汚れを落とし、十分乾燥させ、高温多湿の場所をさけて保管してください。

部品名	せんユニット		本体	
	フタ	シリコンキャップ フタパッキン	内側	外側
流水洗い	○	○	○	○
つけ洗い	○	○	○	×
酸素系漂白剤	○	○	○	×
食器洗浄機 食器乾燥機	×	○	×	×

*本体外側の塗装部が汚れた場合は、スポンジなど柔らかいものを使用し食器用洗剤で良く洗ってください。

お手入れ上の注意

お手入れ前によくお読みの上、必ずお守りください。

- 禁止** 煮沸はしないでください。
*熱により部品が変形し、濡れてやけどやものを汚す原因になります。
- 禁止** シンナー・ベンジン・金属タワシ・みがき粉・クレンザーは使用しないでください。
*さびや傷、故障などの原因になります。

- 禁止** 本体は水中に放置しないでください。
*すまみに水が浸入し、さびや保温・保冷不良などの原因になります。
- 禁止** 本体外側は漂白剤を使用しないでください。
*塗装・印刷・シールなどはがれや変色の原因になります。

- 禁止** 塩素系漂白剤は使用しないでください。
*さびや保温・保冷不良の原因になります。またフタの故障の原因になります。
- 禁止** パッキンなど小さな部品を食洗機にかける場合は、食洗機の小物かごなどに入れてください。
*食洗機のノズルなどに引っかかり、食洗機の故障の原因になります。

- 禁止** 食器洗浄機・食器乾燥機は使用しないでください。
*熱により部品が変形し、濡れてやけどやものを汚す原因になります。また塗装・印刷・シールなどはがれの原因になります。

【せんパッキンの取り付け方】

上下の方向を確認し、フタに正しく取り付けます。取り付け後はパッキンが浮かないように指でまんべんなく押し込みます。



お願い

パッキンを逆に取り付けると濡れる原因となりますので、ご注意ください。

製品仕様

部品名	材料の種類	
本体	本体の内側	ステンレス鋼
	本体の外側	ステンレス鋼
	フットパッド	シリコーンゴム
せんユニット	キャップ	シリコーンゴム
	フタ	ポリプロピレン
	パッキン	シリコーンゴム

お問い合わせ先

WWW.MOMOCNCEPT.JP

株式会社百麦	東京都港区南青山2丁目2番15号ウイン青山942
	TEL: 03-5848-3869